

取扱説明書

安全にご使用頂くために、この取扱説明書を必ずお読み下さい。



このたびは、Techway 10.8V 充電式ドリルドライバをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読み頂き、この製品の性能と取扱いをご理解頂き、安全かつ能率的なご使用をお願い致します。
なお、この取扱説明書は大切に保管して頂けますようお願い致します。

この取扱説明書の⚠ 警告・⚠ 注意の意味につきましてのご説明

- ⚠ 警告とは、誤った取り扱いをした時に、使用者が死亡または重症を負う可能性を予見される内容の注意事項です。
⚠ 注意とは、誤った取り扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が予見される内容および物的傷害などの発生が予見される内容の注意事項です。
なお、⚠ 注意に記載させていただきました事項でも、状況等によりまして重大な事故になる可能性もありますので安全にご使用頂くために、必ずお守りくださいますようお願い致します。

⚠ 警告

- この製品の専用の充電器やバッテリーパックをご使用下さい。
- 正しく充電を行ってください。
 - この充電器は、充電器の本体やこの取扱説明書に表示しています定格表示のある電源をご使用下さい。エンジン発電機や昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源などでは絶対に使用しないで下さい。発熱や火災の恐れがあります。
 - 周囲の温度が、10℃以下、または40℃以上では、絶対に充電しないで下さい。破裂や火災の恐れがあります。
 - バッテリーパックの充電は、風通しの良い、換気の良い場所で行ってください。
充電中は、バッテリーパックや充電器を布などで覆わないで下さい。破裂や火災の恐れがあります。
 - 充電しない時は、充電器のプラグを電源コンセントから、必ず抜いて下さい。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーパックの端子間をショート（短絡）させないで下さい。
- 感電にご注意ください。ぬれた手で、電源プラグに触らないで下さい。感電の恐れがあります。
- 作業現場の環境や状況も、良く考慮下さい。
 - 本体、充電器、バッテリーパックは、雨中では使用しないで下さい。また、湿気の高い場所やぬれた場所での使用は、発煙や感電の恐れがあります。
 - 可燃性ガスや可燃性液体のある場所では、絶対に使用しないで下さい。
 - 作業場所は十分に明るくして下さい。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- 安全保護具をご使用下さい。作業をされる時は安全保護めがねの装着を、粉塵の多い場所では、防じんマスクの装着を、騒音の大きい場所では、防音用保護具を着用して下さい。
- 加工される材料は、確実に固定して下さい。安全上、両手で電動工具を取り扱うために、加工される材料は、クランプやハイスなどでしっかりと確実に固定して下さい。
- 使わない時は、本体のスイッチを切り、バッテリーパックを本体からはずして下さい。
- 不意な始動は避けて下さい。本体のスイッチに指をかけて、移動しないで下さい。
- バッテリーパックを火中に投げ入れないで下さい。
- バッテリーパックの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で洗い、直ちに医師の診療治療を受けて下さい。
- 充電後、使用時間が極端に短くなったバッテリーパックは、使用しないで下さい。
- 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーパックは、使用しないで下さい。

⚠ 注意

- 作業場や作業台は、常に整理整頓、きれいに保って下さい。
- 作業者以外、特にお子様を作業場に近づけないで下さい。また、作業者以外は、充電工具や充電器の電源コードに触れさせないで下さい。
- 使用しない時は、乾燥した、お子様の手の届かない安全な場所で保管して下さい。
また、バッテリーパックの保管は、周囲温度が5 0℃以上になる場所に保管しないで下さい。
劣化の原因や、発煙、発火の恐れがあります。
- 安全に作業をするために、この充電工具の能力に合った速さで作業を行ってください。
- 安全な作業を行えるきっちとした服装で作業を行ってください。回転部に巻き込まれやすい服装や、装身具（ネックレスなど）は、着用しないで下さい。また、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋などを装着しないで下さい。
- この充電工具や、先端工具などは、常に注意深く手入れをして下さい。バッテリーパックの充電や、先端工具の取扱いは、この取扱説明書に従って下さい。充電器の電源コードが損傷していないか、定期的に点検して下さい。
感電やショート（短絡）して発火する恐れがあります。握り部など、常にきれいな状態を保って下さい。
油やグリースは取り除いて下さい。
- 充電器の電源コードは正しい扱いをお取り扱い下さい。
電源コードだけを持って運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないで下さい。
電源コードは、薬品、油、熱や角のあるところに近づけないで下さい。
電源コードやプラグに損傷のある充電器は使用しないで下さい。
感電やショート（短絡）して発火する恐れがあります。
- 充電中に発熱などの異常があった場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、充電を中止してください。
中止しないまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 無理な、危険な姿勢で作業はしないで下さい。
- 延長電源コードを使用される時は、規格に合ったキャプタイヤコードをご使用下さい。
- 常に、使用される前は、外観に損傷がないか点検を行ってください。
また、スイッチで始動、停止の操作ができない時は、使用しないで下さい。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付け下さい。
本体、充電器、バッテリーパックを分解、改造は行わないで下さい。
発火したり、異常な動作を起し、ケガをする恐れがあります。本体が異常に熱くなったり、その他の異常に気付いた時は点検、修理に出して下さい。

安全にご使用頂くために、この取扱説明書を必ずお読み下さい。

先に一般的な充電式工具の注意事項をご説明させて頂きました。
次に、10.8V 充電式ドリルドライバの注意事項を説明させていただきます。

⚠ 警告

- 作業をされます箇所に、ガス管、水道管や電線管などの埋設物がないか、作業前に十分に確認を行ってください。埋設物があると、ガス漏れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
- 使用中は、本体を確実に保持して下さい。確実に保持していないと、振り回されたりしてケガの原因になります。
- 使用中は、ご使用中の先端工具や本体の回転部分、また切りくずなどの排泄物に絶対に触れないで下さい。ヤケドやケガの原因になります。
- バッテリーパックは、発煙、発火、破裂の恐れがあります。以下を必ずお守り下さい。バッテリーパックの端子に、金属類を接触させないで下さい。釘、鋭利な刃物などが入った道具類やケースの中に絶対に入れないで下さい。雨や水に絶対にぬらさないで下さい。
- ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では、絶対に充電して下さい。爆発や火災の恐れがあります。
- 火災の恐れがあります。以下を必ずお守り下さい。紙類、ダンボールなどの上、衣類、たたみ、カーペット、座布団、ビニールなどの上では充電しないで下さい。ほこりなど粉塵の多い場所では充電しないで下さい。
- 充電器のバッテリーパック装着部には充電用端子があります。水分や金属片などの異物は絶対に近づけないで下さい。
- この充電器は、充電以外の用途には使用しないで下さい。充電後、使用時間が極端に短くなったバッテリーパックは、使用しないで下さい。落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーパックは、使用しないで下さい。

⚠ その他、この製品の取り扱い等に関する重要なご注意事項

- ご使用されますビットは、ネジに適合したサイズをお選び下さい。
- 締め付ける材料や、ネジの材質、サイズに合った締め付け作業を行ってください。

製品の主要機能

モデル	M26702138
電動機	直流モーター
バッテリー	リチウムイオンバッテリー B30313820 容量2.0Ah 直流10.8V
電圧	直流10.8V
回転数	2段変速 高速0~1550回/分 低速0~360回/分 11段調整式クラッチ
締め付けトルク	245kg-cm (24 N.m)
チャック能力	10m/m (3.8")

本体サイズ	199×54×193 (mm)
本体質量	1.04kg (バッテリーパック含む)

充電器	C1033038
充電時間	約1時間（満タン充電）
入力電圧	単相交流100V
入力周波数	50/60Hz
入力容量	30W
出力電圧	直流 10.8V
出力電流	直流 2A

各部の名称



*改良のため、予告無く主要機能やデザインなど変更になる場合がございます。
予め、ご理解とご了承願いますようお願いいたします。

標準付属品

充電記C1033038、バッテリーパック(2個)、
ドライバビット+2 (1個)
ブローケース、取扱説明書（本紙）、保証書



バッテリー

充電器

バッテリーパックの取り付け方、取り外し方について

(写真1、写真2をご参照下さい)

- バッテリーパックの取り付け、取りはずしを行う時は、メインスイッチを切って下さい。
- バッテリーパックを本体から取りはずす時は、赤いバッテリーノブの両側を中心方向へ押しながら（写真1-1）、下に引き抜くと（写真1-2）ははずれます。
- バッテリーパックの取り付けは、本体側の挿入部と、バッテリーパックの挿入部との形状を合わせ、奥まで確実に挿入して下さい。（写真2）この時、強い力で押し付けしないで下さい。

バッテリーパックについて

お買い上げされました時のバッテリーパックは、十分に充電されていません。
ご使用されます時は、充電器で正しく充電を行ってからご使用ください。（メインスイッチを操作されますと、本体が動く場合がございます。ご注意ください。）

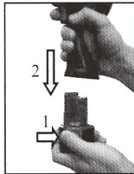


写真1

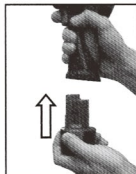


写真2

バッテリーパックの充電方法について

(写真3をご参照下さい)

- 充電器の電源コードを充電器側へ接続され、100V家庭用コンセントへ電源プラグを差し込んで下さい。この時、充電器の緑の表示ライトがゆっくりと点滅をくり返します。
- 充電の開始
充電器側の挿入部と、バッテリーパックの挿入部との形状を合わせ、充電器の挿入ガイドにそってバッテリーパックを充電器の底にあたるまで入れて下さい。この時、充電器の赤の表示ライトが点灯します。
- 充電が約80%になると、緑の表示ライトが少し速く点滅をくり返します。
- 充電が完了しますと、緑の表示ライトが点滅から、点灯に変わります。
- バッテリーパックを充電器から取りはずし、充電器の電源プラグをコンセントから、必ずぬいて下さい。

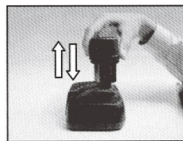
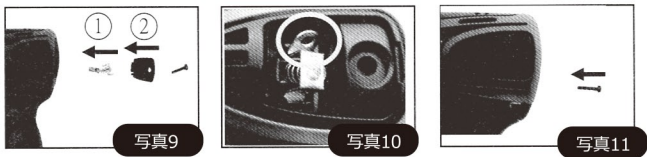
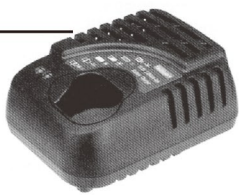


写真3

充電器の各表示ランプについて

- 充電器を家庭用100Vの電源コンセントに接続…【緑】のランプがゆっくりと点滅
- 充電開始 バッテリーパックを充電器へ挿入…しばらく【赤】のランプが点灯
- 充電が80%になると…【緑】のランプが速く点滅をくりかえす
- 充電が100%完了…【緑】のランプが点灯
- バッテリーパックの温度が高すぎたり、低すぎる状態…【赤】のランプがゆっくり点滅
- バッテリーパックの寿命や故障で充電しない時…【赤と緑】のランプが交互に点滅



- 本体のサイドパネルを止めていますTORXネジ（適用サイズ：T10）をTORXドライバではずし、古いカーボンブラシを取りのぞいてください。（写真7、写真8）
- 新しいカーボンブラシを所定の位置に確実に装着していただき、サイドパネルを工具TORXドライバを使って、本体へきちりと止めて下さい。（写真9、写真10、写真11）

バッテリーパックの充電時のご注意

- 使用直後の熱いバッテリーや、暑い直射日光のあたる場所に長時間放置されたバッテリーパックを充電されると、充電器の表示ライトが【赤】で点滅します。このような場合は、充電器からバッテリーパックを一度、取りはずし、バッテリーパックの温度が下ってから、もう一度充電を行ってください。★充電の前にバッテリーパックを冷やして下さい。
- 充電開始後、充電器の表示ライトが、【赤】と【緑】の交互に点滅をくり返す場合は、充電できません。バッテリーパックの寿命が切れたか、ゴミ詰まりが原因です。
- 次のような状態の時は、充電器またはバッテリーパックに故障があると思われます。お買い求めになられました販売店まで充電器とバッテリーパックをお持ち願います。
★充電器の電源コードを家庭用100Vコンセントに差し込んで、充電器の表示ライトが【緑】の点滅をしない場合。
★バッテリーパックを充電器へ挿入した時、充電器の表示ライトが【赤】に点灯しない場合。
★充電開始後、充電ライトが【赤】から、【緑】の点滅に変わらない場合。

バッテリーパックの寿命を長くさせるためのアドバイス

- 充電は、周囲の環境温度が10℃～40℃の範囲で行って下さい。
- 満タン充電されたバッテリーパックを、再度、充電しないで下さい。
- 使用直後のバッテリーパックの充電は、バッテリーパックを十分冷やしてから、行って下さい。
- 通常のご使用で、本体の力が弱くなってきたと感じられましたら、作業を止めてバッテリーパックの充電を行ってください。

バッテリーパックの回収につきましてのお願い

ご使用済みのバッテリーパックはリサイクルのため回収しております。
お買い上げの販売店へご持参頂けますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

- 警告** 使用直後のビットやその他の先端工具を取りはずしをされる時、それらのビットが高温になっている場合があります。十分に冷えるまでは、ビットの取りはずしはしないで下さい。ヤケドをされる恐れがあります。

ビットやキリの取り付け・取り外しについて

- 警告** ビットやキリの取り付けや取り外しを行う時は、必ずメインスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外してください。本体が作動し、ケガの恐れがあります。



- スリーブを左へ回すとドリルチャックの先端のツメが開きます。（写真4）
- ビットやキリを差込み、スリーブを図の矢印方向（右）に回して強く締め付けて下さい。（写真5）
取りはずす時は、スリーブを左へ回してゆるめ、ビットやキリを抜き取ってください。

- 警告** 使用直後のビットやその他の先端工具を取り外しされる溶き、それらのビットが高温になっている場合があります。十分に冷えるまでは、ビットの取り外しはしないで下さい。ヤケドをされる恐れがあります。

メインスイッチの操作について

- 警告** 本体へバッテリーパックを差し込む前に、メインスイッチが切れている事を、必ずご確認ください。メインスイッチの入れたままで、バッテリーパックを差し込むと、急に回りだし、事故の原因になります。メインスイッチは、引き金を引くと入り、引き金をはなすと切れます。また、回転数は、引き金の引き加減によって、[ゆっくり～速く]の回転数に変わります。作業に適した回転数で行って下さい。

LEDライトの点灯について

- 注意** ライトを直接のぞきこんだり、目にあてないで下さい。連続してライトの光が目にあたると、目を傷める原因になります。メインスイッチの引き金を引くと点灯し、引き金をはずすと消灯します。

一回の満タン充電での作業量

		個数	材
ネジ締め	木ネジ φ4.1×38mm	約120本	ラワン材
穴あけ	鉄工ドリル φ3mm	約230個	鉄（厚み1.6mm）
	木工ドリル φ9mm	約170個	ラワン材（厚み25mm）

ネジの締め付けについて

- ネジに向かって、まっすぐに本体を持って下さい。
- 締め付けの時間が長すぎますと、ネジの伸びや破損の原因になります。また、先端工具などの消耗も早くなります。実際の作業の前に試験的にいくつかの締め付け作業をされ、適切な締め付け時間を把握されますことをお勧めします。
- ネジの締め付けトルクは、締め付ける材料とボルトの材質、サイズによって異なります。また、メインスイッチの引き金を引き込みきらない状態で使用しますと、締め付けトルクは低下いたします。
- 締め付けネジが適正なトルクになっているかは、トルクレンチなどでご確認ください。

次の要件により締め付けトルクが変わります。

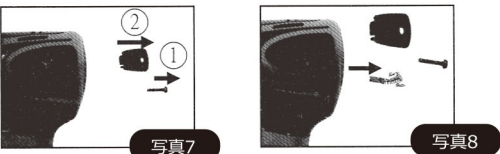
- ★バッテリーパックが完全な放電状態に近づく、電圧の低下から締め付けトルクは低下します。
- ★ネジ、ボルト、ナットなどの規格サイズに合った先端工具を使用しないと、締め付けトルクは低下します。
- ★径の異なるボルトでは、トルク係数（ボルトの製造メーカーが表示）、等級が同じでも締め付けトルクは異なります。
- ★同じ径のボルトでも、トルク係数や等級、長さによって締め付けトルクは変わります。

予備のバッテリーパックを使い、連続作業をされます場合は必ず本体を1.5分以上休ませてから次のご使用にかかってください。

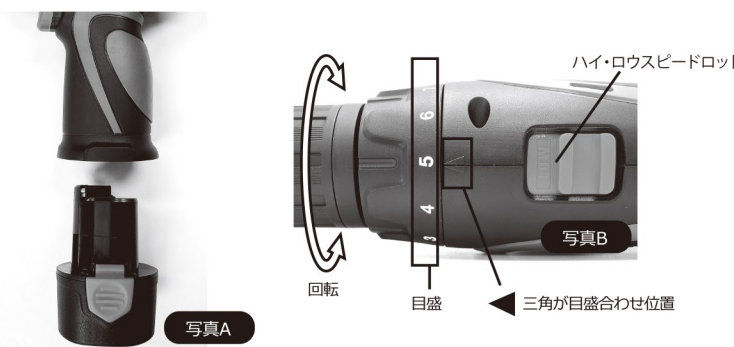
カーボンブラシの交換について

（写真7、写真8、写真9、写真10、写真11をご参照ください）

- 警告** カーボンブラシの交換を行う時は必ずメインスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外して下さい。本体が作動し、ケガの恐れがあります。



「10.8V充電式ドリルドライバ」の使い方



- 本体からバッテリーパックの赤いボタンを押しながら引いて取りはずしてください（写真A）
- トルクを選ぶ。作業に応じて本体のメモリの1～10とドリルを選んで使用して下さい。（写真B）

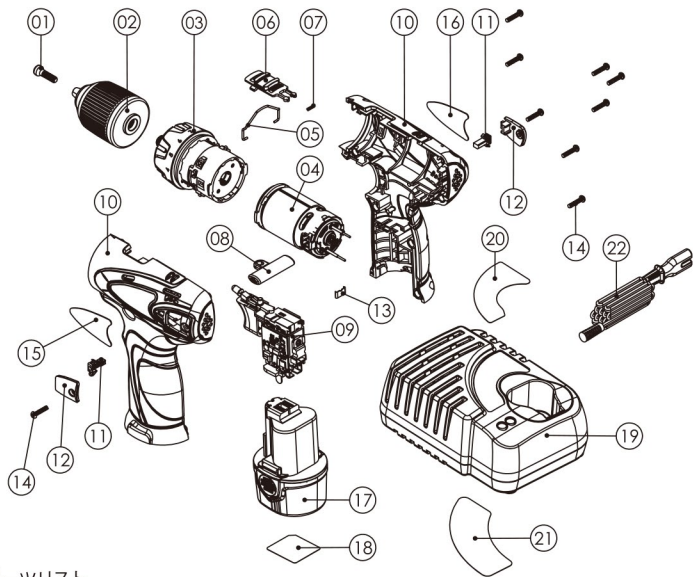
目盛	トルクハイスピード	ロースピード
1	1.2	1.2
5	2.0	2.0
10	3.2	3.0
錐	5.5	24.5

- ロックボタンを解除します。使用後は必ずスイッチボタン上のロックボタンを真中に押してロックします。
- ロックボタンを左に押すと右回転します。ロックボタンを右に押すと左回転します。



- ハイ・ロースピードロッドでHIGH（高速）・LOW（低速）を選んでください。
ハイ・ロースピードロッドLOW（低速）がドライバ用
ハイ・ロースピードロッドHIGH（高速）がドリル用
回転数の切り替えは本体が停止した状態で行って下さい。回転数切り替えは、最後までスライドしないと不完全な位置にセットされ、そのまま使用および放置すると故障の恐れがあります。
- ビット（先端工具）の取り付け、取り外しについて の項目をご参照の上、ビットを取り外してください。
- バッテリーパックを取り付けます。

＊このドリルドライバは、作業場所やネジ締め状態に応じて低速（ドライバ用）と高速（ドリル用）に使い分けが出来ます



パーツリスト

No.	部品の名称	個数	No.	個数	No.	個数
1.	チャックネジ	1	9. PCB&メインスイッチアッセイ	1	17. バッテリーパック	1
2.	3/8"キーレスチャック	1	10. ハウジングL & R	1	18. バッテリーラベル	1
3.	ギアボックスアッセイ	1	11. カーボンブッシュ	1	19. チャージャー	1
4.	モーターアッセイ	1	12. カーボンブッシュパネル	2	20. ハウジングアッパーラベル	1
5.	スピードチャージスプリング	1	13. ハウジングフィクチャー	1	21. ハウジングロウラベル	1
6.	ハイ・ロウスピードロッド	1	14. M3.0ネジ	9	22. パワーコード	1
7.	ノブスプリング	1	15. ハウジングラベルL	1		
8.	正転・逆転切り替えボタン	1	16. ハウジングラベルR	1		

ご使用・修理に関するお問い合わせは
お買い求めになられました販売店までお申し付け下さい。

輸入発売元
株式会社トランストレード テックウェイ製品事業部
TEL 075-351-4115 FAX 075-352-2161
受付時間 10:00～17:00（土日祝日を除く）
本社 〒600-8443 京都市下京区新町通綾小路下船鉾町379番地トランスベックビル

